

目 次

第2版はしがき

初版はしがき

第1章	国際取引法総論	I
I	国際取引法とは.....	I
II	国際取引法の範囲.....	2
1	私法と公法 (2)	
2	国際法と国内法 (2)	
3	実質法と抵触法 (3)	
4	問題指向型アプローチ (3)	
III	国際取引における私法の適用.....	4
1	統一私法条約 (4)	
2	援用可能統一規則 (7)	
3	国際私法による法規制 (7)	
4	各国国際私法の統一 (8)	
5	日本の国際私法——「法例」から「法の適用に関する通則法」へ (9)	
IV	国際取引における公法的規制立法の適用.....	II
第2章	国際売買	17
I	国際売買と関連する取引.....	17
II	国際売買契約とインコタームズ.....	18
1	国際売買契約と貿易条件 (18)	
2	インコタームズの作成と援用 (19)	
3	インコタームズ2000の貿易条件 (21)	
4	2010年改正の要点 (21)	
5	インコタームズ2010の各貿易条件に関する規則の概要 (22)	
III	国際売買契約の準拠法.....	26
1	国際売買に対する私法的規律 (26)	
2	7条の当事者自治の原則による契約準拠法の決定 (27)	
3	8条の最密接関係地法主義による契約準拠法の決定 (29)	

第3章	CISG（ウィーン売買条約）	32
I	CISG 作成の経緯.....	32
II	適用範囲および総則（第1部）.....	33
III	売買契約の成立（第2部）.....	39
IV	売主・買主の権利義務（第3部）.....	41
第4章	国際運送・保険	53
I	国際運送.....	54
1	国際物品運送とは（54）	
2	国際海上物品運送とは（54）	
3	国際航空運送（66）	
4	国際複合運送（68）	
II	保 險.....	70
1	国際貨物保険, 貿易保険とは（70）	
2	貨物保険（70）	
3	貿易保険（72）	
第5章	国際的支払・信用状	73
I	外国送金.....	73
1	銀行間取引の基本事項（73）	
2	外国送金の当事者（75）	
3	外国送金の種類および仕組み（75）	
4	銀行間の決済リスク（79）	
5	外国送金の法律関係（80）	
6	外国送金の主な規制法（80）	
II	荷為替手形.....	83
1	荷為替手形の取立て（83）	
2	荷為替手形の買取（86）	
III	信用状.....	87
1	信用状の仕組みおよび特色・法原則（87）	
2	信用状の種類（90）	
3	信用状の機能（90）	
4	信用状の主な規制法（91）	

第6章 国際的企業活動（1）	94
——生産物責任，代理店・販売店，外国会社，多国籍企業——	
I 生産物責任.....	94
1 生産物責任とは（94） 2 諸国の生産物責任法（95）	
3 生産物責任の準拠法（100） 4 国際取引における生産物責任への対応（101）	
II 代理店・販売店.....	102
1 代理店・販売店とは（102） 2 代理店契約・販売店契約とは（104）	
3 総代理店とは（106） 4 代理店・販売店の保護立法（107）	
5 代理店契約・販売店契約の準拠法（107） 6 代理店・販売店と日本の国際裁判管轄権（109）	
7 総代理店契約締結における国際取引法上の配慮（109）	
III 外国会社.....	110
1 外国会社をめぐる国際的規律（110） 2 外国会社に対する外法上の規制（110）	
3 外国会社に対する国際私法上の規律（113）	
IV 多国籍企業.....	115
1 多国籍企業とは（115） 2 多国籍企業による事業活動と国際裁判管轄（116）	
3 多国籍企業による事業活動に関する国際私法上の問題（119）	
4 多国籍企業に対する規律管轄権（121）	
 第7章 国際的企業活動（2）	124
——投資，技術移転，プラント輸出——	
I 投 資.....	124
1 国際取引としての投資（124） 2 国際投資契約の私法的規整（126）	
3 国際投資の規制と自由化（129） 4 国際投資の保護（133）	
II 技術移転.....	137
1 総 説（137） 2 国際技術移転に対する公法規制（139）	
3 技術の実施許諾契約（142） 4 国際技術移転契約に適用される法（145）	

III	プラント輸出	147
	1 プラント輸出契約とは (147)	
	2 契約の種類 (148)	
	3 契約に関係する者 (149)	
	4 契約の締結——随意契約と競争入札 (149)	
	5 契約書 (150)	
	6 契約価格 (152)	
	7 履行保証・損害賠償額 (153)	
	8 秘密保持義務 (154)	
	9 プラント輸出契約に適用される法 (154)	
第8章	国際金融取引	155
I	国際金融取引とは何か	155
	1 金融取引 (155)	
	2 国際金融取引 (155)	
II	国際ローン	156
	1 国際ローンの種類と特徴 (156)	
	2 ユーロ・ローン (158)	
	3 ユーロ・シンジケートローン契約 (161)	
III	国際的証券発行	176
	1 ローンから証券へ——セキュライゼーション (176)	
	2 証券の種類 (178)	
	3 ユーロ債の法的問題 (181)	
第9章	国際知的財産	188
I	知的財産	188
II	条約による知的財産の国際的保護	189
III	知的財産関係事件の国際裁判管轄	197
IV	知的財産権の準拠法	200
V	並行輸入	204
VI	知的財産法における属地主義	206
第10章	国際競争法	209
I	競争法とは	209

1 はじめに (209)	2 「市場」概念 (210)	3 米国・EU・日本の競争法制の概要 (210)	
II	競争法の域外適用		219
III	競争法の国際的執行と協力		223
1	今日の動き—— conflict から convergence へ (223)	2 多国間の枠組みでの国際協力 (223)	
3	二国間の枠組みでの国際協力 (225)		
IV	おわりに		226
第 11 章	WTO と国際取引		227
I	国際取引に対する公法的規制としての WTO (世界貿易機関) 協定		227
1	WTO 協定——その構造と目的 (228)	2 WTO と自由貿易協定 (230)	
II	WTO 紛争解決手続		232
1	WTO 紛争解決手続の特徴 (232)	2 私人と WTO 紛争解決手続 (236)	
III	実体的ルール		237
1	無差別の原則 (238)	2 貿易救済のルール (240)	3 サービス貿易と貿易関連の知的財産権 (242)
第 12 章	国際取引紛争の解決手続		245
I	裁 判		245
1	裁判権と国際裁判管轄権 (245)	2 国際裁判管轄 (247)	
3	国際訴訟競合 (256)	4 外国判決の承認執行 (257)	
II	仲 裁		259
1	総 説 (259)	2 国際仲裁の諸問題 (260)	3 仲裁判断の承認執行 (262)
III	国際倒産		263

第13章 国際取引法務	266
I 企業における国際取引法務	266
1 はじめに——国際化に伴う法務の拡充 (266)	
2 法務部門の機能 (267)	
3 国際契約法務 (268)	
4 国際争訟法務 (外国訴訟・国際商事仲裁等への対応) (268)	
5 経営のための戦略法務 (269)	
II 国際契約ドラフティング入門	269
1 国際契約書の役割 (269)	
2 国際契約の英文フォーム (270)	
3 国際契約類型ごとの特徴 (274)	
4 契約書の一般条項 (276)	
5 準拠法条項/紛争解決条項ドラフティングの実務的ポイント (277)	
6 契約書の管理 (279)	
III 国際訴訟対応 (米国を例に)	280
1 米国訴訟と日本企業 (280)	
2 米国の民事訴訟制度 (280)	
3 米国訴訟の訴状構成 (282)	
4 初期の防御——訴状送達方法と対人管轄権欠如を争う (283)	
5 国際訴訟戦術の留意点 (285)	
IV 海外進出のための法務	286
1 外国への進出と外国法の調査 (286)	
2 弁護士の選定, 弁護士との関係 (287)	
 参考文献.....	291
事項索引.....	295